

パネルリスト

No	タイトル	内容
1	紛争下の子ども的人権 (1996年製作)	今日の武力紛争の最大の犠牲者は子どもである。だからこそ、ユニセフは子どもの命と人権を守るために紛争下の子どもを保護を訴えている。
2	過酷な労働から子どもたちを守る (1997年製作)	過酷な労働を強いられている子どもたちの状況を報告し、有害で搾取的な労働から子どもたちを守るために、教育が最も効果的な手段であることを訴える。
3	ユニセフってなあに (1998年製作)	水と衛生・栄養・教育・緊急救援・女性への支援など、ユニセフの主な活動をわかりやすくまとめて紹介している。
4	すべての子どもに教育を (1999年製作)	家の手伝いに時間をとられ学校に行けない子。紛争のため、学校が壊されてしまった子。世界には学校に行けない子どもが1億3000万人もいる。子どもたちがすべて教育を受けられる世界の実現をユニセフは訴えている。
5	子どもの参加が未来をつくる	子どもは年齢に応じて、社会とのつながりを広げていく。社会への参加を通し、さまざまな体験をして、視野を広げ、自分がおとなに成長したときに果たす役割について学んでいく。
6	わたしも学校に行きたい (2004年製作)	世界には家事労働などで通学できない女の子が男の子よりも多くいる。その状況への眼差しと、いまだ解決を必要とされる諸問題に取り組む必要性を、子どもたちの視点から訴えている。
7	ユニセフの願い (2006年製作)	世界中の子どもが健康で平和にすごせるように、そして、未来に希望を持ってよりよい世界をつくっていけるように、ユニセフの願いを紹介している。

パネルサイズ 520mm×730mm (いずれも10枚1セット)

リスト中の作品は製作年当時のデータにもとづくもので、内容および数字等は、現在のものと異なる場合があります。ご了承ください。

資料提供：日本ユニセフ協会